

**Albirex-RT**

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2016/9/14

スーパーFJ 東北シリーズ第4戦

CAR No.34

**MOTOR FREAK**

三瓶 旭

アルビモーターフリーク GIA ED

CAR No.36

**M.I.D Japan Inc.**  
Mitsui Impres Development

大類康幸

アルビ新潟第一ホテル東北機工 ED

CAR No.35

**Beyond**

久保田一也

アルビビヨンド GIA ED

CAR No.37

**MAKE  
WINNER**

横江 大

アルビメーカーウィナーED

大類選手が3位表彰台を獲得！！



9月11日(日)予選・決勝 スポーツランド菅生 1 LAP=3.704km

予選結果：三瓶選手 3位 大類選手 4位 横江選手 6位 久保田選手 5位

決勝結果：大類選手 3位表彰台 横江選手 4位 久保田選手 5位 三瓶選手 6位

#### ■10時15分予選スタート

15分間の予選開始後、半分を経過した時点で雨が本格的に降り始め、路面がウェットに。各車ピットインしレインタイヤに交換する中、大類選手もタイヤ交換を終え、再度コースインしようとしたところでレッドシグナルが点灯しコースイン不可となってしまう。そこで大類選手はピットに戻ろうとした際、焦りのせいかバックギアに入れてしまい、これがペナルティの対象となり最後尾グリッドとなってしまった。

三瓶選手は3番手タイム、久保田選手、横江選手がそれぞれ5番手、6番手タイムだったが、他チームの2台がいずれもグリッド降格のペナルティを受けたため、スターティンググリッドは三瓶選手、久保田選手のフロントローとなり、横江選手が4番グリッドからのスタートとなる。

#### ■16時28分決勝スタート 天候：曇り コース：ドライ

スタート後、三瓶選手にジャンプスタートの判定が下され、ドライビングスルーペナルティにより三瓶選手は最後尾に後退してしまう。

一方、大類選手は1台ずつ着実にかわしていき3番手まで浮上、2位を狙い、ファイナルラップホームストレートで勝負にいくも、ノーズの差及ばず3位でフィニッシュした。

横江選手は4位フィニッシュ。久保田選手はスタートでポジションをひとつ落としてしまい、更に4周目に単独スピンを喫し後退、5位でチェッカーを受け、三瓶選手が後に続いた。

#### ○三瓶選手コメント

スタートを失敗してしまい、改めてメンタル面での成長が必要だと実感しました。次の最終戦まで2週間と時間がない中で、自分なりに工夫していきたいです。

#### ○久保田選手コメント

いい位置からのスタートでしたが、一人でスピンしてチャンスを逃してしまい悔しいです。次戦でリベンジしたいです。

#### ○大類選手コメント

予選で手痛いミスをしてしまい、結果に結びつけることができませんでした。最終戦は表彰台の真ん中に立てるよう頑張ります。

### ○横江選手コメント

表彰台も狙える位置からのスタートでした、パスされ逃す結果になりました。精神的な面からも自分を見つめ直し、最終戦につなげていきたいです。

### ○佐藤監督代行コメント

予選出走開始直前に雨が落ち始め、数周アタックをかけたところで本格的な雨になり、タイムを更新することができず厳しい状況の予選でした。決勝では順位を下げる結果になってしまいましたが全員が弱点を見出すことができたレースでした。この弱点を克服し次戦表彰台を独占できるよう努力していきます。



新潟第一ホテル  
Niigata Daiichi Hotel

P PLUS



Nankai Plus.Co.,LTD.

鈴木会計  
埼玉・川口  
<http://www.tknf.com/sds>

Moty's  
SUPER LOGICANT TECHNOLOGY



新潟日報

たわら屋

AUTO  
NIIGATA  
SYSTEM

SPN  
SPEED PARK NIIGATA

・ Zip Auto ・ 東栄ボディー ・ 堀モータース ・ 関根車体 ・ ときや旅館